

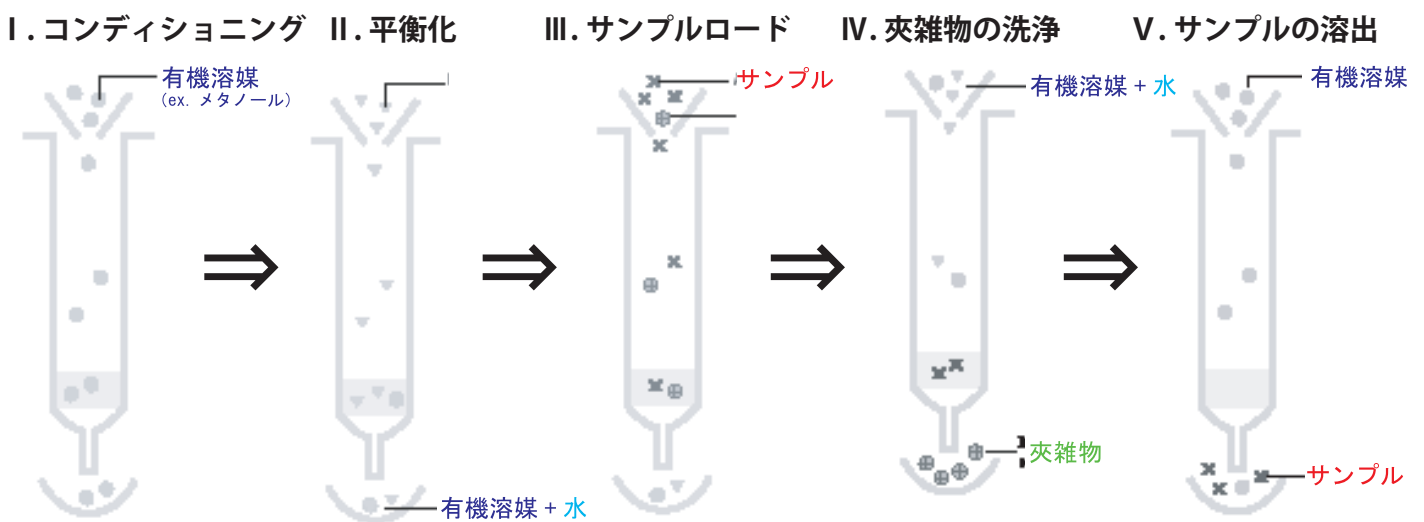
# SPE( 固相抽出 ) の使用方法

～ STRATA を例に挙げて～



## 1. 逆相モード (Strata X,C18,SDB-L,C8,CN,PH,)

逆相モードでは水系サンプルから疎水性、極性有機化合物を保持します。



### I. コンディショニング

充てん剤を有機溶媒で濡らすことによって充てん剤を活性化させます。

### II. 平衡化

充てん剤を水でぬらすことによって平衡化します。逆相モードでこの操作を怠るとサンプルロードしたときにサンプルが充てん剤に保持されず、流れ落ちてしまいます。

### III. サンプルロード

サンプルを充てん剤に流し込みます。流速はおおよそ 10ml/min 以下です。

### IV. 夾雑物の洗浄

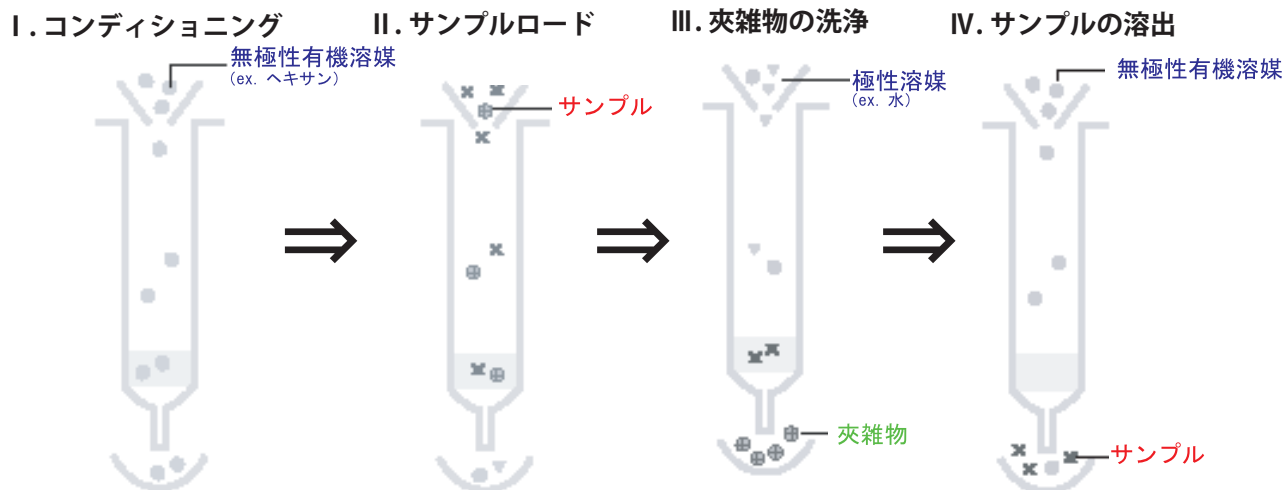
サンプルと夾雑物の疎水性や極性に合わせて洗浄液の濃度 (ex.CH<sub>3</sub>OH:H<sub>2</sub>O = 1:19) や種類は変えます。

### V. サンプルの溶出

有機溶媒でサンプルを溶出します。

## 2. 順相モード (Strata -Si-1,NH<sub>2</sub>,-FLPR,FL-PR)

順相モードでは無極性有機溶媒から極性, 中極性化合物を保持します。



### I. コンディショニング

充てん剤を無極性有機溶媒で濡らすことによって充てん剤を活性化させます。

### II. サンプルロード

サンプルを充てん剤に流し込みます。流速はおおよそ 10ml/min 以下です。

### III. 夾雑物の洗浄

サンプルと夾雑物の疎水性や極性に合わせて洗浄液の濃度や種類は変えます。

### IV. サンプルの溶出

無極性有機溶媒でサンプルを溶出します。

## 3. イオン交換モード (Strata SAX,NH<sub>2</sub>,SCX,WCX,X-C)

イオン交換モードでは水系サンプル, 無極性有機溶媒からイオン化合物を保持します。

### I. コンディショニング

充てん剤を極性溶媒等で濡らすことによって充てん剤を活性化させます。

### II. サンプルロード

サンプルを充てん剤に流し込みます。流速はおおよそ 5ml/min 以下です。

### III. 夾雑物の洗浄

夾雑物の性状やサンプルや充てん剤の pKa を考え洗浄液を選定します。

### IV. サンプルの溶出

保持したサンプルを溶出するには, サンプルや充てん剤の pKa を考え溶出液を選定します。

※コンディショニング、平衡化、夾雑物の洗浄、サンプルの溶出の流量は充てん剤量によりこととなります。100mg の場合おおよそ 1ml です。  
※溶媒の種類や濃度はサンプルや夾雑物によって異なります。

総発売元

株式会社 島津ジーエルシー

東日本営業課

〒111-0053 東京都台東区浅草橋 5-20-8 CSタワー 5F  
TEL : 03-5835-0120 FAX : 03-5835-0124

西日本営業課

〒533-0033 大阪市東淀川区東中島 1-18-22 新大阪丸ビル別館 9F  
TEL : 06-6328-2255 FAX : 06-6328-2277

<https://solutions.shimadzu.co.jp/glc>  
gsupport@glc.shimadzu.co.jp

販売店